



「平和 希望 努力」チーム小原田

令和7年度 No.5
令和7年5月1日
郡山市立小原田小学校
文責 校長 佐久間誠

キーワードは

「自分の命は自分で守る」～避難訓練より～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

4 質の高い教育を
みんなに

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナリシップで
自然を保護しよう

4月16日（金）に、地震により火災が発生したという想定で避難訓練を行いました。

子どもたちを事故から守るためのキーワード「自分の命は自分で守る」ための方法を学ぶ場である避難訓練。子どもたちは、放送を聞いて、素早く避難することができました。



避難訓練では、大切な「命」を守るために、次の四つについて話しました。

- 1 万が一の場合にそなえて、練習（避難訓練）に真剣に取り組むこと
- 2 「自分の命は自分で守る」という言葉を覚え、自分の命を守るため、交通安全のルールや「いかのおすし」などを思い出して行動できるようにしてほしいこと
- 3 「命」を大切にするため、「死ね」「きもい」「消えろ」という言葉は許されないこと
- 4 「命」を大切にするため、「たたく」「蹴る」「なぐる」という行動も許されないこと

また、避難するための注意点として、安全担当から、

「おかしも」（**お**さない、**か**けない、**し**ゃべらない、**も**どらない、**ち**かづかない）
を守ることの大切さについて話があり、子どもたちは真剣に聞いていました。



学校では、今後も安全を確保するための訓練を行っていきます。その際に、「命を守るために言葉・行動に注意すること」と「自分の命は自分で守る」をキーワードにして取り組んでいきます。ご家庭でも、「自分の命は自分で守る」ために大切なことについて、話題にしていただけたらと思います。

楽しい生活を送るために、何よりも「安全・安心」を大切に！

交通事故防止に向けて、ご家庭でも次の四つを話題にしていだきたいと思います。



- 道路では遊ばない
- 飛び出しは絶対にしない
- 歩行者用信号が青でも、車が来ないこと、車が止まったことを確認してから渡る
- 自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶる

また、不審者による被害事故防止のために、

「いかのおすし（ついて**い**かない、**車**に**の**らない、**お**おこえで**さ**け**ぶ**、**す**ぐに**け**る、**し**ら**せ**る）」

についてもご確認いただき、子どもたちが事故に巻き込まれないように、ご家庭と学校が同じ内容について繰り返し子どもたちに話をしていきたいと思います。

その他にも、阿武隈川が近いことから「水の事故防止」（川や池、沼、側溝に近づかない・入らない）や、「火の事故防止」についても、子どもたちに気をつけるように話しています。

